

## 【第8編】砂防編

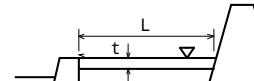
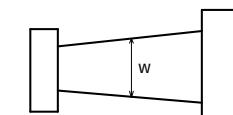
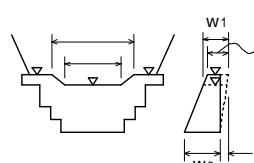
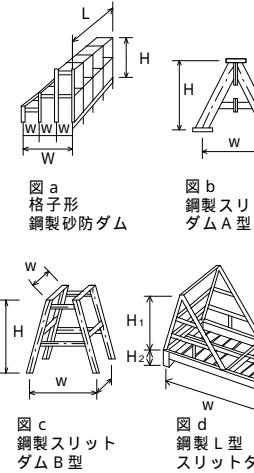
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
8 砂 防 編	1 砂 防 堤	3 工 場 製 作	4 工 場 製 作		鋼製堰堤板設材製作工	部材 部材長 (m)	$\pm 3 \dots\dots$ $\pm 4 \dots\dots$ $> 10$
8 砂 防 編	1 砂 防 堤	6 コン クリー ト	4 堰 堤		コンクリート堰堤本体工	基 準 高	$\pm 30$
						天端部 堤幅 $w_1, w_3, w_2$	- 30
						水通しの幅 $l_1, l_2$	$\pm 50$
						堤 長 $L_1, L_2$	- 100

測定基準	測定箇所	摘要
図面の寸法表示箇所で測定。		
図面の表示箇所で測定。  1. 図面の寸法表示箇所を測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		

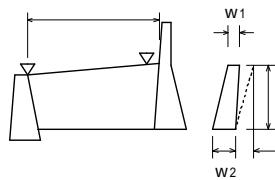
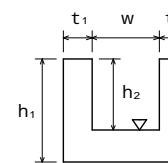
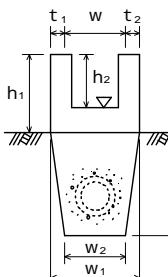
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
8 砂防編	1 砂防堤	6 コンクリート堰堤工			水叩工	基 準 高	± 30
						幅 w	- 100
						厚 さ t	- 30
						延 長 L	- 100
8 砂防編	1 砂防堤	7 鉄製堰堤工	5 不透過型	1 鋼製堰堤本体工	水通し部	堤 高	± 50
						長 さ	± 100
						幅 w <sub>1</sub> , w <sub>3</sub>	± 50
						下流側倒れ	± 0.02H
					袖 部	袖 高	± 50
						幅 w <sub>2</sub>	± 50
						下流側倒れ	± 0.02H
8 砂防編	1 砂防堤	7 鉄製堰堤工	5 透過型	2 鋼製堰堤本体工	堤長 L (m) 格	± 50	
					堤長 (m) 格・B・L	± (10 + /10)	
					堤幅 W (m) 格	± 30	
					堤幅 w (m) 格・B・L	± (10 + w/10)	
					堤幅 w (m) A	± 5	
					高さ H (m) 格・B・L	± (10 + H/10)	
					高さ H (m) A	± 5	

測定基準	測定箇所	摘要
基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。	 	
1. 図面の表示箇所で測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
(備考) 格: 格子型鋼製砂防ダム A : 鋼製スリットダム A型 B : 鋼製スリットダム B型 L : 鋼製スリットダム L型		格: 格子型鋼製砂防ダム A : 鋼製スリットダム A型 B : 鋼製スリットダム B型 L : 鋼製スリットダム L型

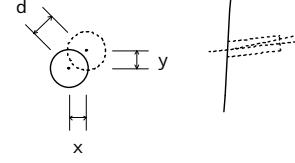
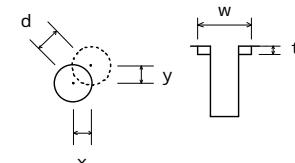
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
8 砂防編	1 砂防堤	7 鉄製堰堤工	6		鋼製側壁工	堤高	± 50
						長さ L	± 100
						幅 $w_1, w_2$	± 50
						下流側倒れ	± 0.02H
						高さ h	$h < 3\text{ m}$ - 50
							$h \geq 3\text{ m}$ - 100
8 砂防編	2 流路	4 床固め工	8		魚道工	基準高	± 30
						幅 w	- 30
						高さ $h_1, h_2$	- 30
						厚さ $t_1, t_2$	- 20
						延長 L	- 200
8 砂防編	3 斜面対策	5 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	基準高	± 30
						厚さ $t_1, t_2$	- 20
						幅 w	- 30
						幅 $w_1, w_2$	- 50
						高さ $h_1, h_2$	- 30
						深さ $h_3$	- 30
						延長 L	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
1. 図面に表示してある箇所で測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。なお、製品使用の場合は、製品寸法については規格証明書等による。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	6 地 下 水 排 除 工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ	設計値以上
						配置誤差 d	100
						せん孔方向	± 2.5 度
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	6 地 下 水 排 除 工	5		集水井工	基準高	± 50
						偏心量 d	150
						長さ L	- 100
						巻立て幅 w	- 50
						巻立て厚さ t	- 30
8 砂 防 編	3 斜 面 対 策	8 抑 止 杭 工	6		合成杭工	基準高	± 50
						偏心量 d	D / 4 以内 かつ 100 以内

測定基準	測定箇所	摘要
全数		
全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 <p><math>d = \sqrt{x^2 + y^2}</math></p>	
全数測定。		